



佐野日大高校、初のベスト4進出！

4月3日、帰郷しての結果報告会（佐野日大高校にて）



市民から贈られた折鶴を持って



4月2日まで甲子園球場で行われた第86回選抜高校野球大会に出場した佐野日大高校が、春夏を通じ初のベスト4進出の快挙を成し遂げました。

佐野日大高校は熊本の鎮西高校、奈良の智弁学園、高知の明德義塾と戦い、2度の延長を制するなど、粘り強く戦い、準決勝に進出。準決勝では、今大会で優勝した京都の龍谷大平安に破れましたが、吉田叡生主将、田嶋大樹投手を中心に見事な戦いぶりを披露しました。

また応援団は優秀賞を受賞。アルプススタンドで見せた、スクールカラーであるピンクのジャンパーで揃えた一体感と躍動感ある応援が評価されました。



10日には吉田主将、小泉奎太副将らが市役所を訪れ、岡部市長に結果を報告。吉田主将は「ベスト4に入れたのは、いろいろな方々、特に佐野市民の皆さんの応援・支援のおかげです。2万羽以上の折鶴はとても励みになりました。ありがとうございました」と話しました。市長は「市民は感動や勇気をいただきました。お疲れ様でした」とねぎらいの言葉をかけました。

「災害時に民間福祉避難所として社会福祉施設等を使用することに関する協定」を締結しました。



3月18日、市と社会福祉法人11団体で、災害時において、避難所での生活に特別な配慮を要する者を支援するため、社会福祉施設などを「民間福祉避難所」として使用することについての協定を結びました。

この協定での「民間福祉避難所」の役割は、災害時の避難所での生活において、特別な配慮を必要とする高齢者や障がい者などの「要配慮者」を、市の要請に基づいて、社会福祉法人の所有する福祉施設などに収容し、要配慮者の家族や支援者などと協力して日常生活の支援をしていただくものです。

【協定締結団体】（順不同）

社会福祉法人 とちのみ会
社会福祉法人 ブローニユの森
社会福祉法人 愛光園
社会福祉法人 縁盛會
社会福祉法人 恵明會
社会福祉法人 ひまわり會
社会福祉法人 常盤福祉會
社会福祉法人 報徳會
社会福祉法人 桜和會
社会福祉法人 佐野福祉會
社会福祉法人 徳知會

小見町の飯玉地区で「観音様遊び」



4月13日小見町の飯玉地区で「観音様遊び」が行われました。

この行事は、飯玉地区の女性たちが集まって、子安観音像(西暦1766年建立)と、地藏尊像(1672年建立)に、お米、お酒、だんご、灯明などを供え、お経を唱えて、子どもたちの健康な成長を願うとともに、地域の安全と平穏を願って供養するものです。その後、皆で食事をとりながら、懇談します。

年に一度の、集まりですが、女性たちのレクリエーションの場でもあり、普段、一同に会する事の少ないご近所の方々と、コミュニケーションを図る大切な場ともなっているそうです。

小見町には、他の地区にも、いろいろな所にお地藏さまが祭られていて、その地区ごとに女性たちによって大切にされています。

(市民記者・山口万里子)

石塚小学校で避難訓練を実施



4月16日、石塚小学校で、佐野市・佐野警察署による避難訓練が実施されました。

この訓練は不審者が校舎内に進入したことを想定したもので、不審者を見つけると児童たちは先生の指示を受け、速やかに校庭に避難しました。

先生方は児童を校庭に逃がすと、さす股を手に不審者に対応。「不審者と距離をとる」ということを基本に、不審者に対応する方法を学びました。

また児童たちは校庭への避難後、不審者に話しかけられたときや、ランドセルをつかまれた時の対応を教わり、真剣に取り組んでいました。

不審者と遭遇した際、「大声で助けを呼ぶ」「速やかに逃げる」といった対応が必要になりますが、子どもたちがその場で出来るとは限りません。地域ぐるみで子どもたちを見守るため、「不審者を見かけたら110番をする」など、皆様のご協力をお願いします。



運動公園陸上競技場が リニューアルオープン



運動公園陸上競技場が改修工事のため利用中止となっていましたが、スポーツ振興くじ「TOTO」の補助金を受け、円盤・ハンマー投げ用の囲いを新調すると共に、陸上競技場のレーン改修を行い、4月1日からリニューアルオープンしました。皆さん、ぜひご利用ください。

※引き続き日本陸上競技場連盟の第2種公認競技場として認定されました



佐野市消防本部 発足式

4月1日、富岡町の消防本部で佐野市消防本部発足式が行われました。

発足式では岡部市長から大出消防長に「市旗」が手渡され、消防長は「市民の安心安全のために、全力を尽くすことを誓います」と決意を表明しました。

消防本部は総勢153名。市民の安心安全な生活を守るため、日夜業務につき、訓練しています。

